

# 「生物活用」はどんな授業？

## ～授業紹介シリーズ①～

本校の農業系列は、園芸モデルと食品製造モデルそれぞれにて専門的な知識や技術の習得を目指します。授業（科目）の名称も、「野菜」「草花」「食品製造」といった専門的なものとなっています。それぞれの授業で何を指して学ぶのか、農業クラブ通信で定期的にご紹介します。

今回は、2年生と3年生で学ぶ科目「生物活用」についてご紹介します。

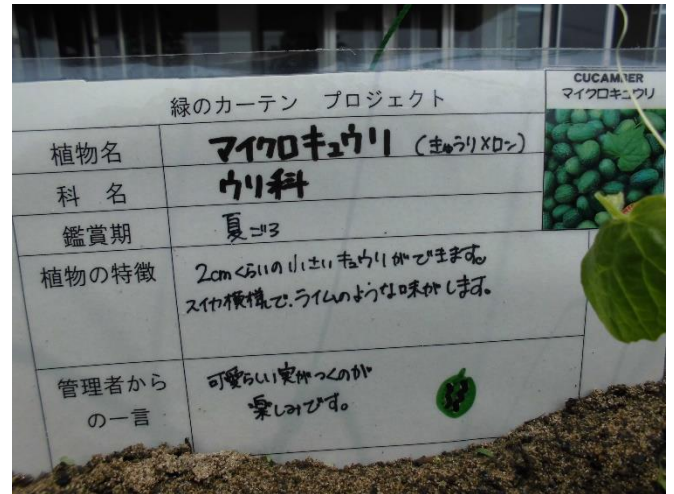
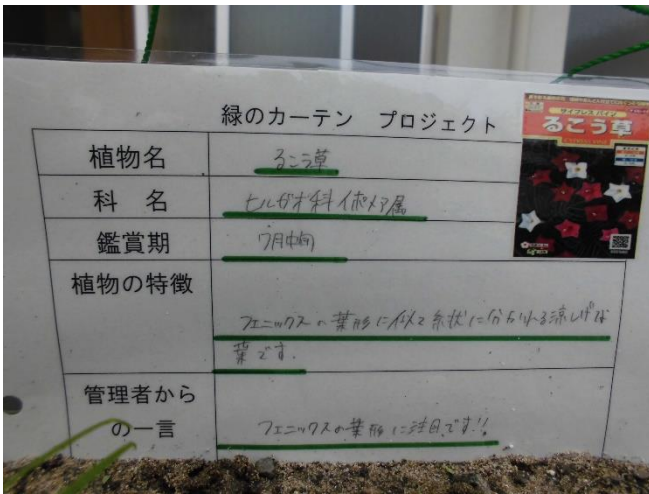
### ★「生物活用」はどんな授業？

野菜や草花などの園芸作物の活用に必要な資質と能力の育成を目指します。具体的な学びとしていくつか例を挙げると、

- ①保育園児とのサツマイモ収穫体験など交流活動を実践するための準備・活動内容の立案方法・安全上の配慮事項・事後評価の方法について授業の中で勉強します。



②私たちが人間生活の質の向上を目指し、生活と密着した園芸作物の利用方法について授業の中で勉強します。  
 3年生の生物活用では、「緑のカーテンプロジェクト」と題して、夏の日差しが強い玄関や教室窓際などにネットを張り、つる性の植物を育てることで遮光をしようと取り組んでいます。夏休みには、立派なグリーンカーテンとなっていることでしょう。



農業の「楽しさ」や「面白さ」を生活のなかで実感できる方法を学ぶ、とても魅力的な授業です。